

令和6年2月16日（金）

実地体験授業「中部地方の鉱物資源とその利用」参加者募集

秋田大学国際資源学部では、高校生の皆様に資源やエネルギーに関する関心・興味を持っていただくために、「中部地方の鉱物資源とその利用」と題する授業を行います。また国際資源学部で実施しているカーボンニュートラル社会の実現をめざした取り組み等も紹介します。

日時：令和6年3月9日（土）、10日（日）の2日間

場所：名古屋市青少年宿泊センター（〒459-8001 名古屋市緑区大高町字蝮池4番地の6）
電話番号 052-624-4401

内容：3月9日（土）10時～16時 講義（10時～12時，13時～16時）

微化石と地球環境，顕微鏡で微化石の観察

3月10日（日）10時～15時 講義（10時～12時，13時～15時）

鉱物と資源

カーボンニュートラルに必要な鉱物資源

秋田大学国際資源学部の目指すところ

募集対象：愛知県および近隣県の高校生1年，
2年生（2日間参加できる方）

参加費：無料，ただし会場の名古屋市青少年宿泊
センターまでは各自でお越しください。
両日とも昼食付。

募集人数・募集期間：15名，2月28日まで
（先着順）

申し込み先およびお問い合わせ先：

秋田大学国際資源学部 渡辺 寧

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1

電話：018-889-3083，FAX：018-889-3215

電子メール：y-watanabe@gipc.akita-u.ac.jp



写真1. 大規模な資源開発の様子（カナダ）

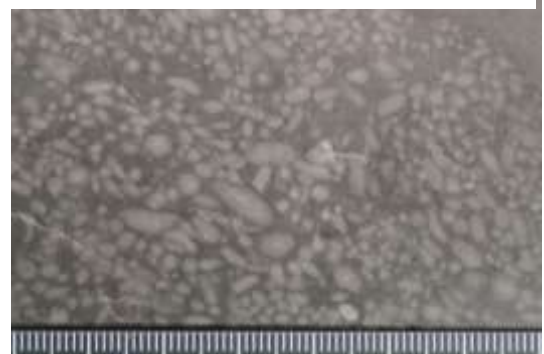


写真2. 金生山産の古生代末の化石
（フズリナ，1目盛は1mm）

申し込みは，応募用紙を電子メールまたはファックスでお送りください。

講師紹介

渡辺 寧（わたなべ やすし）		教授
専門分野	鉱床学, 資源地質学, 資源学	
出身: 京都府		
一言: カーボンニュートラル社会の実現のために, 電気自動車や風力発電のための風車などいろいろなものを作っていかなければなりません。そのためには様々な資源が必要とされています。資源の重要性を皆さんにお伝えできればと思います。		



山崎 誠（やまさき まこと）		准教授
専門分野	微古生物学、古海洋学	
出身:鹿児島県		
一言:資源を育む地層は、いつごろ・なぜ・どのように形成されたのか、地層のなかには、それらをひも解く様々な情報が記録されています。授業や実際の地層の標本の観察を通して、日本列島を形成する地層が、かつて地球上の様々な場所で形成され、現在貴重な資源として利用されていることを紹介します。		



名古屋市青少年宿泊センター

交通機関を使つてのアクセス

J R南大高駅 東口より徒歩 10 分 「南関山」信号交差点を曲がり、新幹線ガードをくぐる。

地下鉄鳴子北駅 市バス「地下鉄鳴子北」発 鳴子 13 系統「南大高駅」行 「南大高駅」下車 徒歩 10 分 「南関山」信号交差点を曲がり、新幹線ガードをくぐる。

名鉄鳴海駅 市バス「名鉄鳴海」発 鳴海 11 系統「南大高駅」行 「南大高駅」下車 徒歩 10 分

名鉄有松駅 市バス「名鉄有松」発 緑巡回系統「藤田保健衛生大学病院」行 「南大高駅東」下車 徒歩 10 分



 JR東海道本線 南大高駅 徒歩 10 分
 駐車場 30 台分 … 1 回 300 円、30 分以内は無料

「中部地方の鉱物資源とその利用」応募用紙

参加者氏名	(ふりがな)
所属高校、学年	高等学校 年生
住所	
電話番号	
電子メール	
その他（伝えておきたい事）	

応募用紙送付先

秋田大学国際資源学部 渡辺 寧

010-8502 秋田市手形学園町1-1

ファックス：018-889-3215

電子メール: y-watanabe@gipc.akita-u.ac.jp